

松高俊二教育委員長

生涯学習活動など具体的に検討はしていない。基本的に行政主導ではな

河川災害の対応

問 東土居お達者広場の復旧工事の対応は

答 他の場所を含め検討する



8月豪雨で浸水したお達者広場（東土居）

上池如夫議員

8月豪雨による町内での災害は至る所にあり、現在も避難生活を余儀なくされている方もいる。公共の場としての東土居お達者広場の復旧についての対応は。

一般質問

2015年農林業センサスの円滑な実施

問 調査対象は厳格に実態を把握し調査を行う



重森一宗 議員

前回平成22年度に農林業センサス調査と国勢調査があり、来年27年度が調査年である。この5年間の人口減により、約2億円の地方交付税が減額されるものと推測する。農林業センサスは2月1日となっており、現在どのような取り組みを行っているか。

岩崎憲郎町長

8月豪雨では予想しない災害があり、この復旧に全力で取り組んでいる。この広場は過去にも幾度かの災害にあっており、他の場所の利用を含め検討する。

岩崎憲郎町長

名簿の作成も済ませ、調査員についても任命が終わり、これから調査員に調査の内容を説明する段階にある。

重森一宗議員

農林業センサスの調査対象者は、当該市区町村の区域内に「住所を有する者について調査をする」となっている。例えば住民票は高知市に届けであるが、本人は本町に居住している。あるいは調査時に本町に住んでいる。この方も調査の対象となるか。

となるか。

岩崎憲郎町長

基本的には2月1日調査時点において居住している方が、調査対象となる。

重森一宗議員

世帯について同じ家に住んでいれば1世帯と見なす。一方で同じ家に居住していても生計が異なれば別世帯と見なす。住

林業の将来について

問 チップ工場の進ちょく状況などは

答 計画どおり順調に進んでいる

重森一宗議員

現在、丸和林業が旧21世紀センターの跡地にチップ工場を建設しているが、工場建設の進ちょく状況と木材購入時期、チップ製造予定は。

岩崎憲郎町長

平成27年3月には完成する予定であり、原木の受け入れは2月頃の見込

宅の要件が異なれば別世帯にする。専用の入り口・専用の居住室・専用の炊事場・専用のトイレがあれば別世帯となる。現在まで農家という家族単位で1世帯という認識であるが、詳細に見れば世帯が分かれるのではないか。

岩崎憲郎町長

実態を把握し正確な調査に努める。

として約4千円と聞いているが、未利用木材と一般木材との相違は。

岩崎憲郎町長

未利用木材については、再生可能エネルギーの固定価格買取制度に伴う林野庁の発電利用に供する木質バイオマスの証明のためのガイドラインにより定義されており、間伐材等由来の木質バイオマス（未利用バイオマス）と一般木材等バイオマスに区分される。間伐材等由来の木質バ

一般質問

地方創生への対応

問 国に対しての提案は環境にやさしい100年の森づくり計画を中心に提案

重森一宗議員

先日、町長と議長が石破地方創生大臣に会われ、本町の林業施策について話し合われたと聞いている。国において地方創生は、20万人規模の自治体が対象になる。このようなことが報道された

今後の林業施策

問 林業従事者の学校を誘致する働きかけをしたか

答 働きかけはしていない

渡辺則夫議員

山の技術者をしっかりと育てていくこと。今の木材というのは流通コストの値段を抑え、いかに山を整備していくべきかを考えると、自伐林家や小規模林業集団が育っていくということも大事である。今県議会は、林業の担い手増への取り組みとして、学校を創設すると

岩崎憲郎町長

現在のところ林業従事者の学校を創設することに対して、発言の機会は得てなく働きかけはしていない。



建設中のチップ工場（川口南）

価格はどのくらいになる予定なのか。

発電所着でトン8千円というような価格で検討されていると聞いている。

岩崎憲郎町長

先行する例としては、

問 バイオマス発電所設置に向けた取り組み状況は

答 計画どおり順調に進んでいる

一般質問

重森一宗議員

未利用木材価格について8千円、一般木材については現状のチップ価格

